

市内の高校・支援学校の取り組みを紹介

地域と共に歩む

高校・支援学校 vol.24

松橋高校

小川工業高校

松橋支援学校

松橋西支援学校

松橋東支援学校

読み聞かせを通じた児童と本のふれあい



小学部では月に1度、松橋小学校の元保護者を中心としたボランティア団体「にじいろクレヨン」による絵本の読み聞かせが行われています。児童一人一人が、ボランティアさんとのふれあいやどんな本を読んでもらえるのかを毎月ワクワクしながら待っています。

6月は手作りの大型絵本「3匹のこぶた」に子

もたちは大喜び。大きな絵本に近づいてみたり、オオカミ役をしてみたりと、あっという間に物語の世界に引き込まれていました。読み聞かせの次の日にも、友だちや先生たちと仲良く本を読む姿が見られるなど、本と触れ合う楽しい時間を過ごしています。読み聞かせを通して、児童が本に興味を持つ良い機会となっています。



自立に向けた技能の習得を目指して



9月21日(土)、県内の特別支援学校に在籍する知的障がいのある高等部生徒を対象とした清掃の技能検定が松橋支援学校で実施されます。

この検定は、将来の職業的自立に向けた技能の習得などを目的に、県教育委員会が熊本県ビルメンテナンス協会や特別支援学

校と連携して実施しているものです。

検定種目は、テーブル拭き、自在ぼうき、水拭きモップ、ダスタークロスの4種目。本校からは11人の生徒が挑戦します。放課後だけでなく、夏休み中も練習を続け、清掃技能の向上に取り組んでいます。将来の職業的な自立に向け、高等部一丸となって上位級の取得を目指しています。当日は、誰でも見学できますので、生徒たちの一生懸命な姿を見に来ませんか。

各校の行事予定 9/1 ~ 10/11

- ◆ 2日(月) 始業式 [小川工高・松橋高 松橋東支援・松橋西支援]
- ◆ 11日(水) プール招待行事(YMCAみなみ) [松橋東支援]
- ◆ 12日(木) 豊福小学校との交流・共同学習 [松橋東支援]
- ◆ 13日(金) 中学部との交流・共同学習 [松橋東支援]
- ◆ 13日(金) ロードクリーン [松橋西支援]
- ◆ 16日(月・祝) 就職試験開始 [全校]
- ◆ 18日(水) 20日(金) 2年体育コースキャンプ実習 [松橋高校]
- ◆ 19日(木) 老人会との交流学習 [松橋支援]
- ◆ 20日(金) 豊福小学校との交流・共同学習 [松橋東支援]
- ◆ 20日(金) 性教育講演会 [松橋高]
- ◆ 21日(土) 通知表渡し式(高等部) [松橋支援]
- ◆ 21日(土) 清掃技能検定 [会場 松橋支援]
- ◆ 24日(火) 10月4日(金) 体験学習 [松橋支援]
- ◆ 27日(金) 交通講話 [松橋高]
- ◆ 28日(土) 体育大会 [小川工高]
- ◆ 30日(月) 通知表渡し式(小・中等部) [松橋支援]
- ◆ 10月1日(火) 開校記念講演会 [小川工高]
- ◆ 10月9日(水) 11日(金) 中間考査 [小川工高、松橋高]

読んでみたい

論語

その53



市内小中学校では、「論語」を学ぶ取り組みを行っています。

「論語」は、古代中国の思想家、孔子の教えを弟子たちが書き記したもので、人としての生きる道や考え方、道徳が示されています。このコーナーでは、教訓として活用している事例などを紹介します。

今月の紹介者



青海小学校6年

西村 行騎 さん



子曰はく、
「学びて時に之を習う、
亦説ばしからずや。」と。

先生は言われた、

「学んだことをいつも復習するのは、理解が深まり身につくので、とてもうれしい。」と。

ぼくが初めてこの論語を知ったのは、小学三年生ごろですが、意味を知ったのは五年生のときでした。意味を知ったことで、より関心が深まりました。

くり返し学習して、しっかりと勉強が身に付くのは、確かにとてもすばらしいことだと思えます。ぼくが三年生でかけ算の筆算を習っていたとき、全然話を聞いていなかったため、やり方を知らないまま、宿題を適当にしていたときがありました。しかし、後からやり方を知って、くり返し宿題をすることで、今ではすぐに頭の中で計算をすることができるようになりました。

今、振り返ってみると、自分のためになるとてもいい論語だなと思います。

また、江戸時代末期に熊本城内にあった時習館という学校の名前の由来がこの論語だったことを知って、もっと好きになりました。熊本出身の横井小楠も小さい頃、時習館で勉強したそうです。こうした論語で勉強の大切さなどが伝わっていくので、後世にも受け継がれたらと思います。ぼくは、これからの小学校生活や中学生になってもこの論語を常に頭の中に入れて、勉強に役立てたいです。